

図書館便り



令和4年 3月 7日
武蔵野北高校図書館
2021 - 3月号



季節は廻り、また次の春へ…

今年も出会いと別れの季節がやって来しました。41期生のみなさんの卒業の日も近づいてきていますね。大半をコロナ禍の中で過ごすことになったみなさんの高校生活は、当初思い描いていたものとはかけ離れたものになってしまったと思います。そんなあまりに酷な状況の中でも、可能な限り日々を楽しんで過ごそうとする力強い姿に、私たち大人も何度も元氣と希望をもらいました。本当にありがとうございます。

これから先の人生でも、それぞれ大きな壁にぶつかることがあるかと思ひます。そんな時には本の力を借りてみてください。本の中には、古今東西さまざまな人々が抱えてきた悩みや苦しみを、そしてその乗り越え方が書かれています。高校生活の中で自分の人生に寄り添ってくれる本が見つかった人は、その本をこれからも大切に。今はまだそのような本が見つからない人も、多くの本との出会いを大事にしていてください。

★★

ムサキタ図書館から春のおしらせ2点!

※3年生は卒業式当日までに忘れず 全ての本を返却してください!

①春休み特別長期貸出開催中! 3月4日(金)～3月31日(木)
この期間は好きなだけ本を借りることができます。(一部除く) 返却期限日は、4月15日(金)です。

②古雑誌配布企画開催中! 3月1日(火)～24日(金)

【1日(火)～10日(木)】を抽選予約期間、【10日(木)～24日(木)】を自由配布期間とします。また、過去の雑誌の付録も抽選で配布します。詳しくは図書館内および廊下の掲示物をご覧ください。

開館日カレンダー	3月					一休館日	
	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
開館時間: 8:40～16:50							

今、図書館内でこんなことやってます

卒業記念ブックカバー 絶賛プレゼント中!

3年生の希望者に、布の端切れで作ったムサキタ図書館オリジナルブックカバーをプレゼントしています! 1つ1つ少しずつ色やデザインが違うので、好きなものを選んでお受け取り下さい! ※数に限りがありますので、ご了承ください。



本の「旅くじ」実施中!

コロナ禍で修学旅行の相次ぐ延期、中止…。家族旅行などを断念した人も少なくないと思います。そんな今、本の中だけでも自由に旅できるよう、全47都道府県を舞台にした本を集めました。設置しているくじ引きでランダムに旅先を決めてみましょう! もちろん、くじを引かずに気になる本を選んでOK!



2022年本屋大賞 ノミネート本展示中!

全国の書店員が、今いちばん読んで欲しい本を選ぶ文学賞「本屋大賞」。今年の候補10作品が発表されました。現在ムサキタ図書館にはそのうち5冊の蔵書があります! 何冊か読み比べてみて、大賞を予想するのも楽しいかもしれませんね。

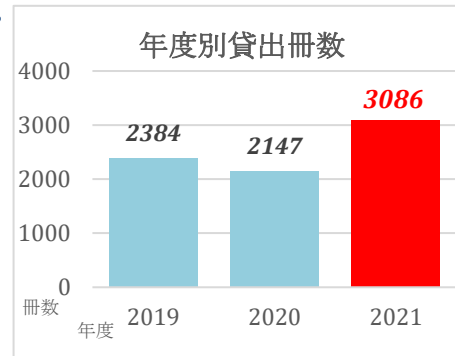


2021年度 ムサキタ図書館 統計データ

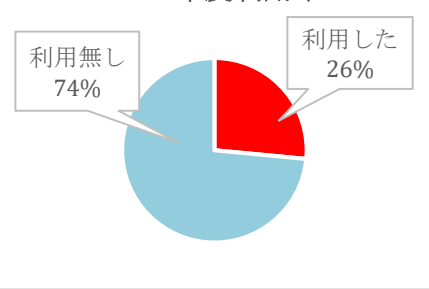
毎年度末、図書館では次年度以降のより良い図書館運営を目指すために、統計データを取り、分析を行っています。今回は今年度の統計データの中から気になったデータを一部みなさんにもご紹介しようと思います! ※データはすべて2022年2月末時点のものです。

DATA① 貸出冊数(生徒のみ)

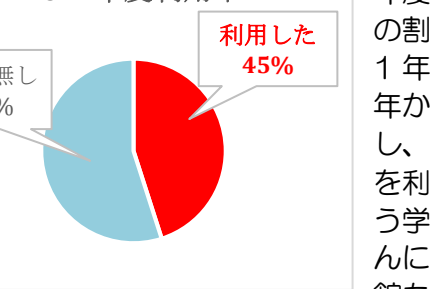
まず気になるのは1年間の貸出冊数。あと約1ヶ月を残した現時点で3000冊越えと、去年と比べて1.5倍近い冊数になりました。たくさんのご利用ありがとうございます。「貸出冊数が多い=良い図書館」と、一概に言うことはできませんが、やはりたくさんの本が動くことで図書館は活気付きます。来年度も一緒に良い図書館を作っていきましょう!



2020年度利用率



2021年度利用率



DATA② 貸出利用率(生徒のみ)

年度内に1冊でも本を貸出した生徒の割合: 貸出利用率も上昇! 特に1年生の利用率が39%→61%と前年から大幅に伸びています。しかし、半数以上の生徒が1度も図書館を利用していないのも事実。本という学校の財産を、より多くの方々に利用してもらえるように、図書館も成長しなければなりませんね。

DATA③ 新着図書冊数

今年度ムサキタ図書館の蔵書に加わった本はすべしり434冊! その中には既に10回以上も貸出されている人気の本もあれば、未だ誰にも借りられていない本も…。そんな本を救うべく現在実施中なのが『貸出ゼロ本救出大作戦』です。1人にも読まれるのと、誰にも読まれぬのでは大違い。司書や先生方が思いを込めて選んだ本の、最初の読者になってあげてください!



DATA④ ベストリーダー

1年間で最も多くの本を貸出した利用者: ベストリーダー。今年度ベストリーダーの生徒が1年間に貸出した本は153冊でした。ちなみに卒業する41期生の中で入学から現在までに貸出した冊数が1番多い生徒の記録はなんと638冊! 高校生活を通して2日に1冊以上のペースで本を読み続けた計算になります。(すごい…) 1・2年生のみなさんはぜひこの大記録に挑戦してみてください!

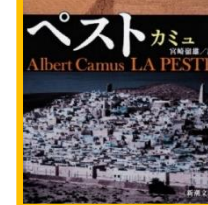
DATA⑤ ベストリーディング

1年間で最も多くの人に貸出された本: ベストリーディング。日本の小説部門、海外の小説部門、評論文部門の3部門に分けて、1冊ずつ紹介します。

日本の小説部門

『推し、燃ゆ』宇佐見りん・著

若者の「推し活」に焦点を当てた話題作が、全体でもベストリーディングに輝きました。読後の感想を何人かに伺いましたが、生徒と先生方の感想の差が大きかったのが印象的です。「とても共感できた」と言う生徒に対し、「わからない…」と語る先生方。これがジェネレーションギャップというものなのではないでしょうか…?



海外の小説部門

『ペスト』カミュ・著

コロナ禍において世界的に再注目されているフランス文学の名作。1940年代のアルジェリアを舞台に、感染症「ペスト」に翻弄される人々の姿を描いています。文中の「ペスト」を「コロナ」と置き換えて読むと、様々な気付きがあるはずですよ。



評論文部門

『なぜ人を殺してはいけないのか』小浜逸郎・著

意外なランクインとなったのが1・2年生の課題図書にもなっているこちらの本。人類の抱える普遍的な問いを投げかけるインパクトのあるタイトルに、みなさん惹かれるのでしょうか。倫理学の入門書として、ぜひ。